

ちばりんりん／2023 夏

2023.08.01 発行 千葉県サイクリング協会 (CCA) 第 127 号



CCA イベント告知・報告は次ページよりご案内！！



各ページご案内

2P～3P 内房「きさらづ里山里海サイクリング」8/6 エントリー開始！

4P～5P 南総「激・里山里海サイクリング」開催報告

6P ▶ ガイドツアー「高滝湖発着・素掘りトンネル巡り」開催報告

7P 各支部報告(中部・南部)※

8P これからの予定、支部報告(西部)※

※各支部サイクリングは参加無料！どなたでもいつでもご参加頂けます！



第 18 回 ツール・ド・ちば 2023

CYCLE AID JAPAN
Tour de Chiba 2023

美しい自然と人情あふれる房総路を自らの体力と気力で走る！

エントリー開始！！ 大会要項・お申し込みはこちらから！ ↓↓↓↓

スピードを競わず、交通法規と大会規程を守り、完走した人を賞する大会です。
当、千葉県サイクリング協会も、構成団体の一員として運営に携わっていき、
ご参加者様をゴールまでサポートしていきます。

今年は「ショートコース」が新設され、一層参加しやすくなりました！

お友達やご家族一緒にご参加してみたいはいかがでしょうか？

初秋の房総の風景を肌で感じながら、目一杯サイクリングをお楽しみ下さい！

現在公開されているコースや情報は今後変更になる場合があります。
変更は随時「ツール・ド・ちば」ホームページでお知らせします。



内房

8/6(日)～申し込み開始！

きさらづ里山・里海サイクリング



開催要項

- ・開催日 : 2023年9月9日(土) スタート 9:00 (受付 8:00～、開会式 8:45～)
- ・集合場所 : 牛込海岸潮干狩場 (千葉県木更津市牛込)
- ・コース : 総距離 56.8km、獲得標高 486m ※起伏の少ない初・中級者向けコース
- 🚲 発着 : 牛込海岸潮干狩場
- 🚲 ルート : 牛込海岸スタート→鳥居崎海浜公園(第一エイド)→證誠寺→クルックフィールズ(昼食)→道の駅うまぐたの里(第二エイド)→ローヴァーズドリームフィールド(第三エイド)→牛込海岸ゴール
- ・参加対象 : 初級者～中級者 ※CCA指導員が全員完走できるようサポートします
- ・募集人員 : 50名 ※定員に達し次第締め切り
- ・参加費 : CCA会員 3,000円、一般 5,000円 (昼食・エイド代込み)
- ・募集期間 : CCA会員 2023/8/6(日)～26(土)
- ・募集方法 : スポーツエントリーよりお申し込みください
- ・その他 : エイドで購入された商品をサポートカーがゴール迄お預かりします
- ・協賛 : 木更津市
- ・お問合せ : satoyama2@chiba-cycling.org (イベント事務局)
- ・詳細 : エントリーの流れ、最新情報は CCA ホームページにて公開します。
『必ず事前にご確認ください!!』



お申込み
CCA イベントサイト
はこちらから！

内房の玄関口・木更津からスタート！

温暖で自然豊かな房総を走る里山・里海サイクリング。
今回は内房の玄関口・木更津を走るコースをご案内です。
海の中に電柱が並び、アクアラインをバックに美しい夕日が見られる牛込海岸潮干狩り場がスタート&ゴールです。
起伏の少ない走りやすいコースとなっています。
一人では自信のない方、木更津を巡ってみたい方、また、お友達同士やご家族にもおすすめです！



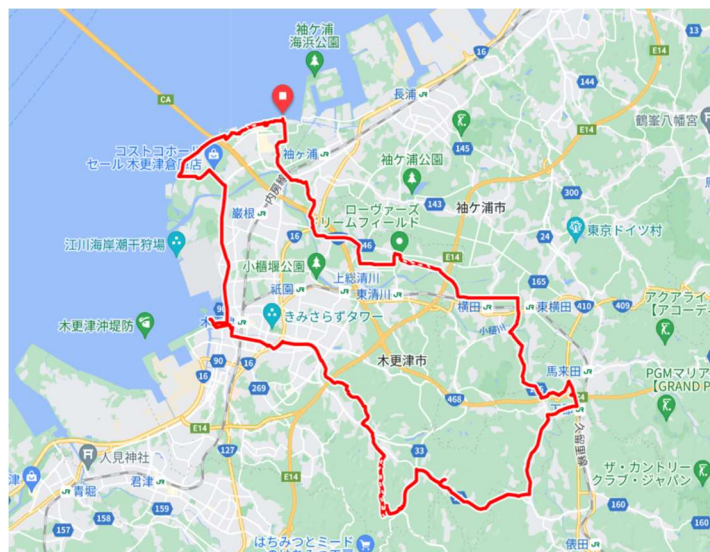
スタート後は海沿いを走ります。アクアラインの橋をくぐり抜け、第一エイドの「鳥居崎海浜公園」まで海の香りを楽しんでください。リニューアルされた公園内には「KISARAZU」のカラフルなモニュメント、またその先にはドラマのロケにも使われた「中の島大橋(恋人の聖地として有名)」があります。休憩後は、童謡「証誠寺のためき囃子」で有名な證誠寺へ寄り見学、昼食は農と食とアートの空間「クルックフィールズ」でスペシャルランチをゆっくりとお楽しみください。
第二エイドは「道の駅うまぐたの里」。豊富な地場産物が所狭しと並んでいます。お買物 OK！同行するサポートカーがゴールまで大切にお預かりします。
第三エイドは「ローヴァーズ」。社会人サッカーで有名なグラウンドを持つ広場で休憩して頂きます。
そして帰路へつきます。CCA スタッフが最後まで皆さんをサポート致しますので安心して走って頂けます！

～おもてなし満載！楽しさ一杯！～ 内房 きさらづ里山・里海サイクリング



CCA スタッフがお迎えします！

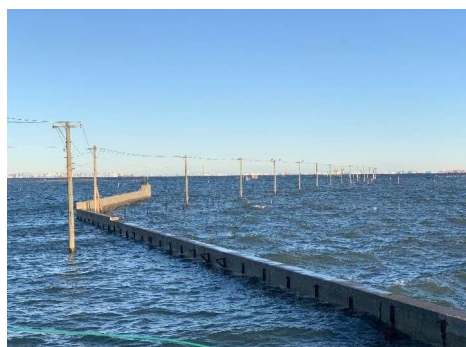
CCA 主催のイベントはグループ走行が基本です。
少々自信のない方でも安心して走って頂けます。
スタッフが安全に留意しながら、皆さんをゴールまで
サポート致します！
安心してご参加ください！



一緒に楽しく走りましょう～！



コース詳細は
こちら
★最新のものを
ご確認ください



【牛込海岸】海に伸びる電柱

元々は漁場への送電の為に物だそう。
一風変わった写真が撮れるポイントです。



【第一エイド】鳥居崎海浜公園

リニューアルされた敷地内でゆっくりと休憩ください。
カラフルなモニュメントには可愛いマスコットキャラクター
「きさぽん」がいます。



【昼食会場】クルックフィールズ

農・食・アート・自然がコンセプト。TV でも度々
紹介されています。スペシャルランチをご用意
してお待ちしています。



【鳥居崎海浜公園より望む】中の島大橋

日本一高い歩道橋。「恋人の聖地」に
選定され、橋のたもとには可愛いタヌ
キのカップル像が設置されています。



【第二エイド】道の駅うまの里

地元特産品が所狭しと並んでいます。
独特な立体的な陳列が圧巻です。
是非この機会にお買い求めください！

【第一・第三エイド】

「のらりくらり」さんの
キッチンカーがおも
てなし。お楽しみに！



うまの里正面入り口
には大きなピーナッツ



【證誠寺】タヌキばやしで有名

地元ボランティアさんから
貴重なお話が聞けます。
楽しみに！



【無料】購入商品の運搬サービスあります！

クルックフィールズ、うまの里では
お買物も可能！
ゴール迄サポート車がお預かりします！

南総



里山里海サイクリング

2023/5/27(土)開催

今年も事故なく無事終了！ありがとうございました！

絶好のサイクリング日和の中、房総市 HEGURI HUB からスタートしました。

■コースルート

道の駅:枇杷倶楽部(第1エイド)→岡本
 棧橋→佐久間ダム→HEGURI HUB
 (昼食)→みねおかいきいき館(第2エイド)
 →大山千枚田→ゴール



■ライドグルメ(舌とお腹に嬉しい)

CCA ライドイベントでの魅力は何と言っても充実したエイド
 食&お昼ご飯、“お楽しみ”はパワーアップ！！

○道の駅とみうら枇杷倶楽部(第一エイド)

平坦な道を約10km。ここでは、旬のビワ、それも中々地域外へ出回らない品種の
 「湯川」と「里見」を、そして冷たい冷たい「枇杷茶」をご賞味していただきました。
 更に館山の超定番スイーツ「中村屋のあんパン」も！

○昼食(HEGURI HUB)

ボリューム満点の鶏照り焼き丼と杏仁豆腐。
 (きつと)お腹一杯だったのでは？



○道の駅とみうら枇杷倶楽部



○みねおかいきいき館(第二エイド)

最後の長い坂を前にした「みねおかいきいき館」ではソフトクリームで一息。

○アフターゴールスイーツ&おみやげ

ゴールでは地元農家さんより、おにぎりとお団子、熱々ジャガイモがふるまわれました。
 参加記念品として地元産のもみ貯蔵され直前に精米されたお米が配られました。

■見どころ、脚どころ(目と脚に嬉しい)



○原岡海岸(岡本棧橋)
 木製の棧橋がノスタルジー
 を感じさせます



○佐久間ダム
 新緑と水面で反射する陽光のきら
 めきに初夏を感じます



○午前一番の急坂へ
 お昼を楽しみにひたすら林の中の
 急坂を上る！



○みねおかいきいき館



○ゴール後のお楽しみ
 薪で炊き上げたおにぎり
 と採れたて新じゃが！



○大山千枚田
 稲の苗が青々と育った緑濃い
 棚田を背景に“パチリ”



○午前一番の急坂へ
 旧水田邸前の他、県内最高峰の
 愛宕山の周囲を巡る平均斜度
 6.1%、約2kmを上ります！

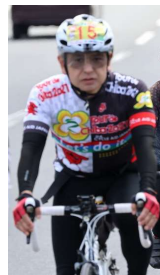


コロナ禍でサイクリイベントに参加する機会もめっきり減り、近隣の平坦ロードでお気楽に走っていましたが、CCAで久々に激坂の里山海山サイクリングを開催することを“お知らせメール”で知り、期待と怖いもの見たさ(したさ)半々で参加しました。実際に走ったコースは期待に違わぬ? 激坂で、特に県道89号から左折する林道では手元のサイコンでは最大斜度はなんと17%超え!! 一人では絶対登らない(登りたくない)激坂もみんなで登れば怖くない? 各エイドでは房州琵琶や日本酪農発祥の地で作られたソフトクリームなど地元ならではの味覚も堪能することができ、さらにゴール後は参加賞のお米までいただき、大満足の日でした。



千葉: 森本さん

絶好のサイクリング日和の中、スタッフの先導で平群ハブをスタート。青い田、鳥の声、新緑の匂いなど楽しみながら平群川を下り海へ。途中道の駅で休憩、大きな枇杷を頂きました。休憩後、木製の栈橋が残る原岡栈橋に到着。富士山を少し覗くことができました。進路を内陸へ向け、緑濃い林道を走り久間ダムに到着。思っていた以上に大きなダムでした。平群ハブに戻り昼食を堪能。昼食後、激坂がスタート。勾配20%を超える水田邸の激坂を何とか上り、ご褒美に酪農の里でソフトクリームを頂きました。その後も急な勾配の坂を上り大山千枚田に到着。作付けされた棚田を眺めた後ゴール。お土産にお米も頂き大満足。五感を楽しむ、とても充実した一日でした。



千葉: 乗松さん



東京: 森川さん

今回初めて参加させて頂きました。申し込んだものの、タイトルが「激坂」で、現地に着いたら慣れていそうな方が多く、着いて行けるかととても心配でした。でも開会式での説明で、複数班に分かれ班ごとにリーダーと最後尾にもサポートしてくれる方がいるという事が分かりひと安心。コースは海あり山ありで大変でしたが、観光地や映えスポット巡りであっという間の70kmでした。エイドやランチはびっくりする程の充実さでした。また、コースの休憩中に食べたミルク感たっぷりの濃厚なソフトクリームはとても美味しかったです。ゴール後の手作りスイーツとおにぎりに、お米のお土産まで頂き有難うございました! 参加者の方達が安全に楽しめるように計画していただき感謝致します。激坂は大変でしたが、登った甲斐がありました。また参加したいです!

ご感想伺ってみました

所属するクラブの会長からのお誘いで参加。念願の岡本栈橋に行けて感激しました。海に山と変化に富んだコースが楽しかった。エイドの枇杷やアイスクリームも美味しかった。誘導もわかりやすかったです。次回も参加します。



千葉: 榎本さん

今回、スポーツエントリーで発見し、旬のびわ等のエイドが美味しそうだなと思ったのと、一緒に参加した夫が千葉にどんな激坂があるのかと気になり参加しました。因みに私は坂が大の苦手です。最初のエイドは枇杷づくしで、甘く果汁が溢れるほどのみずみずしさで美味しかったです。昼食は鶏井と杏仁豆腐で疲れを吹き飛ばし後半戦へ。県道89号から酪農の里へ至る道は激坂で、私には有名な“ユイの壁”に見えました。酪農の里のソフトクリームで英気を養い、愛宕山を超えれば大山千枚田の絶景が! 坂道に泣きそうになりましたが皆さんの温かい励ましを背に走りきった、大満足なライドでした!



神奈川: 井上さんご夫妻



Breaktime:

発着&昼食会場となった

「HEGURI HUB」(平群ハブ) ご紹介～

飲食、コワーキングスペース、簡易宿泊所、シャワー及びキャンプ施設も運営。海のイメージの強い南房総ですが、HEGURI HUBは昔懐かしい静かな里山の原風景が残る真っ只中にあります。サイクリストも、サイクリストで無い方も、ホッとひと息つけるひととき&交流を提供するスペースです。ごはん屋「伊予」ではボリュームランチを始め、ゆったりお食事が出来ます。

ご参加有難うございました!
またのご参加お待ちしております!
CCA スタッフ一同



▶ ガイドツアー 高滝湖発・素掘りトンネル巡り 開催日: 4/22<終了>

4月22日、高滝湖発着「第二回 素掘りトンネル巡り」を開催しました。

曇り空で少し肌寒いでしたが、風も弱くサイクリングには絶好の日和でした。

今回の参加者は18人。途中、道端に停まって小さな素掘りの水路トンネルを見たり、尾根を貫いて川をショートカットさせる“川廻し”のトンネルを見ながら、昔の房総人の苦労を解説して楽しんで頂きました。少人数での規模でしかできないイベントです。普段参加者曰く“誰かに案内してもらわないとこんな道不安で入っていけない”という細い道を通り、静かな秘境の自然を満喫しながら素掘りの道路トンネル 10本を制覇。昼食には地元の秀逸な食材を集めて造ったきみつときめき親子丼、休憩ポイントでは地元のスイーツ、松丘とうふや昭和プリンを堪能しました。田舎の駅やアートなトイレなども廻ってほっこりしたりドキドキしたりと、里山のポタリングを思いっきり楽しみました。

次回の素掘りトンネル巡りは場所を変えて開催予定！ 乞うご期待！



江孫隧道



巨大まん丸隧道柿木台第二



大きな観音掘り
柿木台第一



上が向山で下が共栄



将棋の駒の形の
観音掘り 永昌寺隧道



江戸時代の川谷第一



江戸時代のまん丸
川谷第二隧道



亀山温泉ホテル
きみつときめき親子丼



農業用水路の
素掘りトンネル



地層くつきり梅木台2号



林道の突き当たり台山第二

<レポート：森浩文>

お疲れ様でした！
またのご参加を
お待ちしております！

大好評 ▶ ガイドツアー：

次回はご好評を得た、「里見八犬伝巡り」、「素掘りトンネル巡り」や「戦争遺跡巡り」等、なかなか一人では巡れないような、千葉の隠れた名所をご案内いたします！！

千葉の魅力再発見、探索を是非一緒にいかがでしょうか？

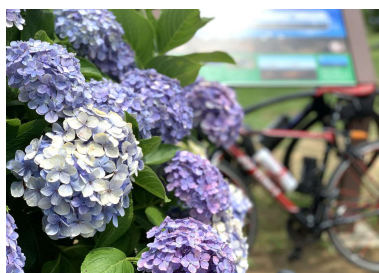
【支部活動報告】 ※参加費無料！お気軽にご参加下さい！！

【中部支部】🚲 毎月第二日曜日に集合！

梅雨の中休みとなった 6/25 日曜日。長生郡長南町にある野見金公園へのサイクリングを楽しんできました。

こちらは、河津桜やソメイヨシノなどの桜の名所というのはご存じの方も多いかと思いますが、隠れた紫陽花のスポットでもあります。

そんな目的地への往復 80km。スタートゴール地点の千葉市都町の Bee サイクルさんのご協力を得て、28 名の老若男女がそれぞれの思いを胸にスタートしました。



野見金公園は地域一番の標高があり見晴らしが素晴らしいことでも知られています。そうです！標高が高いということは坂を沢山登らないと辿り着けない所でもあります。

一度頂上まで登った後に「お替わり」する強者や、ヒイヒイゼイゼイ、、、やっと登る人もあり。

でも皆に共通するのは、登った後の達成感です！どうですかこの笑顔の数々。これだから山登りはやめられません！

【南部支部】🚲 あじさい&担々麺ツアー サイクリングは不定期で開催



山肌一面の紫陽花は圧巻です！

7/9(日)あじさい日和の曇天の中、12 名参加、一番遠方は横浜から参加頂きました。

スタート前に、地元 CCA メンバーから「山ヒル」に注意と言われながら追い風に乗って順調にスタート、内浦山から上りが始まり健脚の人はスイスイ、最大斜度 16%に苦しむ人も足もつかず上りきりました。猛暑でなかったのも幸いしました。山頂の麻綿原天拝園で記念写真(この時すでに悲劇が始まっていた)これからは一気に下り気持ちは担々麺だったが試走で通れた一方通行(軽車両、2 輪 通行可)が通れないことが判明、結局来た道を下り勝浦市内の「松葉屋飯店」へ 12 名で入れたので大半が「勝浦担々麺」通称「勝タン」を注文、ここで 1 名が手首から血が出ていると、テーブルにナメタジのようなものが・・・山ヒルでした。。

山頂で手を着いて休んでいる時に血を吸われた様です。それでも勝タンで汗を流しリフレッシュ、帰路は向かい風でしたが難なく無事ゴールしました。

パンク 1 名、ヒルに献血 1 名で無地終了しました。



お目当ての勝浦担々麺
見た目より辛くなかった

2023 年度 千葉県サイクリング協会 会員募集中！

皆様のお友達でサイクリングにご興味のある方はいらっしゃいませんか？初心者の方も大歓迎！一緒にサイクリングを楽しみましょう！

会員特典として、CCA 主催イベント会員価格での参加、ちばりんりん(年 4 回)、各支部活動参加、等が有ります。ご興味のある方はスポーツエントリー CCA 会員募集まで！



入会案内



CCA これからの予定～

※予定はCCAホームページで随時更新していきます

月	日	イベント名	開催地（発着）	募集開始
9	9（土）	内房 きさらづ里山里海サイクリング	木更津市	8/6～
10	7（土）	（ツール・ド・ちば）	木更津市	7/20～
10	未定	▶ ガイドツアー 里見八犬伝巡りツアー	未定	未定
11	中旬	東総 里山里海サイクリング	旭市	未定
11	未定	▶ ガイドツアー 戦争史跡巡りツアー	未定	未定
12	未定	▶ ガイドツアー 紅葉&素掘りトンネル巡りツアー	未定	未定

※日程、詳細は決定次第、CCA ホームページにて公開致します。

お手数ですが CCA ホームページにて確認をお願い致します。

出来るだけ早く情報を提供して参りますので暫くお待ちください。



【支部活動報告】※参加費無料！お気軽にご参加下さい！！

【西部支部】🚲 毎月第三日曜日に開催！

6/18（日）、数日続いた雨も止み、梅雨の晴れ間、本土寺迄、季節の花“紫陽花”を鑑賞しに行きました。今日、第三日曜は父の日。急ではありましたが、CCA のお父さんの存在、村井師匠のお宅に立ち寄らせて頂き、お元気な姿を拝見してきました。冷たいお茶有難うございました！

お昼頃、松戸・本土寺到着。お寺は既に沢山の
人々で賑わっていました。花より団子！先ずは
近くのお茶屋さんで腹ごしらえをしました。
お茶屋さんでの食事もなかなか良かったです。



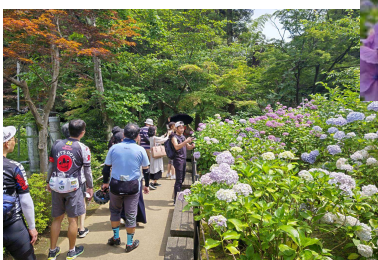
シンプルで美味しい！



御年90歳とのこと。
短い時間でしたが、楽しく談笑
させて頂きました！



16 時、予定より少し遅れましたがスタート
地点の船橋市役所駐輪場に無事帰着しました。
暑い中でのサイクリングになりましたが、
離脱者なく全員元気に戻ることが出来ました。
お疲れ様でした～！



（お詫び）

この度の夏号発刊に際し、予定より大幅に遅れましたことをお詫び申し上げます。



千葉県サイクリング協会

イベント情報等は随時 HP(下記アドレス)で更新していますので是非ご覧ください！

編集委員会

編集長：綿貫 けい子

副編集長：新井 千之

委員：鎌田恵理子、高木 浩行、佐々木幸也

千葉県サイクリング協会：

<https://www.chiba-cycling.org/cca>

発行者：〒299-1163 君津市杵師 3-12-6

千葉県サイクリング協会

理事長 地引 弘

編集責任者：綿貫 けい子

Eメール：rinrin@chiba-cycling.org

<お問合せ等は上記アドレスまで>